

■書 ■籍 ■紹 ■介

医療経済学講義

橋本英樹, 泉田信行 編

A5 判・336 頁／¥3,360(税込) 東京大学出版会

2011 年 9 月 ISBN978-4-13-042137-9

日本の医療サービスの需要と供給の関係を学ぶ人のために、医学と経済学、双方の視点に配慮しつつ、相互理解できるような内容構成を取った新しいテキスト。基礎的な内容から最先端の研究成果まで、制度の国際比較も視野に入れながら、初学者がバランスよく学べるように丁寧に解説している。

〈主な目次〉第 I 部 医療経済学へのいざない(第 1 章

医療経済的考え方／第 2 章 経済学の準備) 第 II 部 医療市場のメカニズム(第 3 章 医療サービスの需要／第 4 章 保険の経済理論／第 5 章 医療需要の

実証分析／第 6 章 医療サービス生産とその計量分析／第 7 章 医療スタッフの労働市場：労働経済学の基本的枠組み) 第 III 部 経済合理性の枠組みを超えて(第 8 章 誘発需要と情報の非対称性／第 9 章 医療における価格・計画、競争・規制／第 10 章 生活習慣と行動変容／第 11 章 医療技術の進歩と伝播／第 12 章 所得分配と健康／第 13 章 年齢による医療・介護リスクとケア) 第 IV 部 ミクロとマクロの接合：国際比較を視野に入れて(第 14 章 医療費の範囲と「国民医療費」／第 15 章 医療制度の国際比較)

